

阿久比駅バリアフリー化の見通し

26年度末 完了



鈴木 一夫 議員

問 今までの経過と現状。
答 平成24年9月には国土交通省に要望活動をし

名古屋鉄道には工事の協力依頼をした。

平成25年1月には、国、町、事業者による阿久比駅バリアフリー化協議会を設立した。

問 今後の見通し。

答 平成26年4月に名古屋鉄道(株)と工事に係る協定書を結び、事業者の名

古屋鉄道(株)が夏頃に工事着工をする。

工事完了は、平成27年3月ごろを予定している。

問 事業費の負担割合。

答 総事業費を6億円として国、町、事業者が3分の1の負担割合で町の負担金は、2億円以内を予定している。



バリアフリー化工事予定の名鉄阿久比駅

橋梁の保守点検 (耐震性・安全性)

長寿命化修繕計画作成

問 現在の点検結果と修繕状況。

答 現在の橋梁点検業務は、平成23年度に国の支援により、道路ストック総点検事業として橋長15m以上の橋梁19橋と、緊急輸送路に架かる1橋を実施した。

これに基づき平成24年度から5年で10橋の橋梁長寿命化修繕計画を作成し修繕工事を行っている。

問 今後の修繕計画。

答 平成25年度点検している15m未満2m以上の64橋は、平成26年度に国の補助を受け橋梁長寿命化修繕計画を作成し、計画的に橋梁の修繕工事を行う。

新年度予算の骨子

大型建設工事を実施



園庭芝生化が実施される城山保育園

問 新年度予算の骨子は、

答 新庁舎建設事業、名鉄阿久比駅のエレベーター設置によるバリアフリー化。その他では保育園の園庭芝生化など。

また、小学校トイレ改修事業、東部小校舎建設事業、中学校プール新築事業なども新年度に繰り越して実施する。

問 歳入において、大きな影響のある国県支出金の状況。

答 国庫支出金は約9億6700万円(前年度より約2億8800万円増)、県支出金は約5億6500万円(前年度より約5000万円増)。

その他の質問項目

・教育長の着任一年を問う